

震災孤児支援活動報告

いつも心温まるご支援誠にありがとうございます。

震災津波により、ご両親を亡くされ孤児となった子どもたちへ、学業・生活応援支援金として、皆様よりお寄せいただいた震災孤児義援金とバザーの売上金も併せ、昨年12月のクリスマス(第7回目15名 合計225万)と今年4月の新学期(第8回目15名 合計225万)に支援いたしました。春の義援金の内訳は、平成26年12月～平成27年4月までに皆様から寄せられた震災孤児義援金 1,870,093円(88件)と当会バザーの売上げからの寄付基金も含めた合計225万円(15名一人15万円)となっております。

今回も皆様から温かい想いの詰まった義援金を孤児の子どもたちに贈ることが出来て大変嬉しく思います。次回(第9回目)の支援は12月のクリスマスになります。

引き続き子どもたちが成人、社会人となるまで支援を続けていきますので皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。



2014年12月震災孤児クリスマスプレゼント訪問先にて

ボランティア活動風景

今年も避難者の方々、ボランティアの皆さんに手伝っていただき夏野菜をたくさん収穫しています！



全国各地から大勢のボランティアさん農園の手伝いに来ていただいております。

北海道発！！☆福島農作物応援プロジェクト☆



北海道大学大学院生の学生さんが福島の野菜やお米を食べて福島の農作物を応援する「東北のつどい」が昨年11月よりスタートしました。二ヶ月に1回の頻度で開催され、旬の野菜とお米を福島から北海道に送り、地元の小料理屋さん手作り料理を作ってもらっています。どれも美味しそうな料理ばかりですが、こうして遠く離れた地で今も福島を思い応援、支援を続けてくれることが何より嬉しいです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。